



BC120

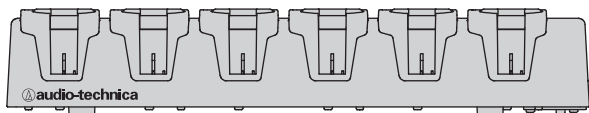
取扱説明書 / 12連装充電器

audio-technica

ご購入ありがとうございます。

ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。

また、保証書と一緒にいつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。



## ●充電式の赤外線コードレスマイクロホンやUHFワイヤレスマイクロホン、トランスミッターを12本同時に急速充電

## ●マイコン搭載で充電状態が一目で分かるインジケーター付き

## ●軽量かつコンパクト設計を実現\*

\*従来品比 約55% 軽量化(ACアダプター除く)

## ●充電ユニットの交換が可能

※本製品を運用するには別売の当社マイクロホンや当社トランスミッターとの組み合わせが必要です。

対応する製品については当社のホームページをご覧ください。

## ■ 安全上の注意

本製品は安全性に充分な配慮をして設計していますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。

|  |           |                                                           |
|--|-----------|-----------------------------------------------------------|
|  | <b>危険</b> | この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が切迫しています」を意味しています。      |
|  | <b>警告</b> | この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。         |
|  | <b>注意</b> | この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。 |

## ■ 本体について

|                                                                                             |                                  |
|---------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------|
|                                                                                             | <b>警告</b>                        |
| ●付属のACアダプター以外使用しない<br>故障、不具合の原因になります。                                                       | ●分解や改造はしない<br>感電、故障や火災の原因になります。  |
| ●本製品に異物（燃えやすい物、金属、液体など）を入れない<br>感電、故障や火災の原因になります。                                           | ●強い衝撃を与えない<br>感電、故障や火災の原因になります。  |
| ●同梱のポリ袋は幼児の手の届く所や火のそばに置かない<br>事故や火災の原因になります。                                                | ●濡れた手で触れない<br>感電やけがの原因になります。     |
| ●異常(音、煙、臭いや発熱、損傷など)に気づいたら使用しない<br>異常に気づいたら、すぐにACアダプターをコンセントから抜き、お買い上げの販売店が当社窓口で修理を依頼してください。 | ●水をかけない<br>感電、故障や火災の原因になります。     |
|                                                                                             | ●布などで覆わない<br>過熱による火災やけがの原因になります。 |

|                                                           |                                            |
|-----------------------------------------------------------|--------------------------------------------|
|                                                           | <b>注意</b>                                  |
| ●不安定な場所に設置しない<br>転倒などによりけがや故障の原因になります。                    | ●ペンジン、シンナー、接点復活剤などは使用しない<br>変形、故障の原因になります。 |
| ●直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かない<br>故障、不具合の原因になります。 | ●密閉された狭い場所や熱がこもる場所には置かない<br>変形、故障の原因になります。 |
| ●火気に近づけない<br>変形、故障の原因になります。                               |                                            |

## ■ ACアダプターおよび電源コードについて

|                                                                                                                 |                                                      |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------|
|                                                                                                                 | <b>警告</b>                                            |
| ●AC100V以外の電源には使用しない(日本国内専用)<br>過熱による火災など事故の原因になります。                                                             | ●コードの上に物を置いたり、敷物や家具などの下に入れたりしない<br>断線、故障の原因になります。    |
| ●本製品以外には使用しない<br>過熱による火災など事故の原因になります。                                                                           | ●分解や改造はしない<br>感電によるけがや、火災など事故の原因になります。               |
| ●異常(音、煙、臭いや発熱、損傷など)に気付いたら使用しない<br>異常に気付いたらすぐに使用を中止して、コンセントから抜きお買い上げの販売店が当社窓口で連絡してください。そのまま使用すると、火災など事故の原因になります。 | ●強い衝撃を与えない<br>感電によるけがや、火災など事故の原因になります。               |
| ●コードは伸ばして使用する。釘などでの固定や、束ねたままでの使用はしない<br>過熱による火災など事故の原因になります。                                                    | ●濡れた手で触れない<br>感電によるけがの恐れがあります。                       |
| ●コンセントや本体にプラグを差し込むときは根元まで確実に差し込む<br>過熱による火災など事故の原因になります。                                                        | ●布などで覆わない<br>過熱による火災など事故の原因になります。                    |
| ●コードを引っ張らず、プラグを持ってまっすぐ抜き差しする<br>断線、故障の原因になります。                                                                  | ●プラグにたまったほこりなどは乾いた布で定期的に拭き取る<br>過熱による火災など事故の原因になります。 |
|                                                                                                                 | ●ペンジン、シンナー、接点復活剤など薬品は使用しない<br>変形、故障の原因になります。         |

|                                            |                                             |
|--------------------------------------------|---------------------------------------------|
|                                            | <b>注意</b>                                   |
| ●長時間使用しないときは、コンセントから抜く<br>省エネルギーにご配慮ください。  | ●通電中のACアダプターに長時間触れない<br>低温やけどの原因になることがあります。 |
| ●足に引っ掛かりやすい場所にコードを引き回さない<br>故障や事故の原因になります。 |                                             |

## ■ 使用上の注意

●平らな場所で充電してください。傾けて使用すると充電されません。

●充電する機器の電源スイッチをオフしてから充電してください。オンの状態で本製品に差し込むと異音が発生する場合がありますが、使用上問題ありません。

●充電式電池を使い切らないうちに充電を繰り返すと、充電状態とは無関係に電池が消耗するメモリー効果と呼ばれる現象が起きます。充電する機器のインジケーターが消えるまで使い切ってから充電してください。それでも改善されない場合は充電式電池の寿命の可能性がありま。新しい充電式電池と交換してください。

●充電しないでスタンドとして使用する場合は、ACアダプターを抜いてください。

●充電中ACアダプターから熱が発生します。本製品をACアダプターの近くや高温になる場所には設置しないでください。充電式電池が満充電されないことがあります。

●充電式電池は充電を繰り返すと、電池の容量が減少してきます。使用時間が短くなってきたら、なるべく早く新しい電池と交換されることをおすすめします。

●充電中に充電する機器を抜いて再度入れると、充電量の確認に約30分かかります。その間は充電インジケーターは赤に変わります。

●充電する機器底面の充電端子が汚れていると、十分に充電できないことがあります。充電端子の汚れを落としてから本製品に差し込んでください。

●新品の充電式電池は、最初の1～2回の充放電では使用時間が短くなるがありますが、故障ではありません。

この場合は、充電完了後、完全に電池を使い切ってから再度充電してください。

電池の状態により1～4回程度繰り返していただければ、本来の性能に復帰し使用できる状態になります。

## ■ 各部の名称と機能／充電のしかた

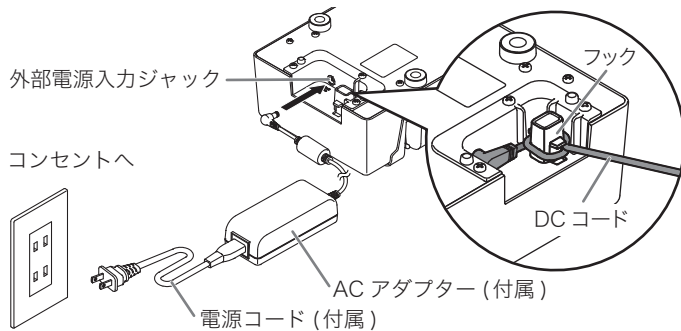
※別売の当社マイクロホン、当社トランスミッターの取扱説明書も併せてお読みください。

※本製品は12本の機器を同時に充電できます。

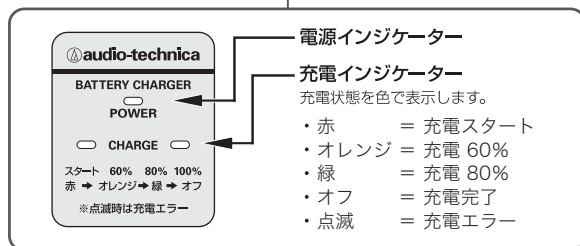
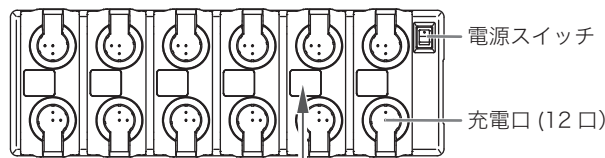
①ACアダプターを本製品の底面にある外部電源入力ジャック (DC IN 12V) と接続します。

\*DCコード抜け防止のため、コードをフックに巻き付けてください。

②ACアダプターに電源コードを接続し、AC100Vコンセントに接続します。

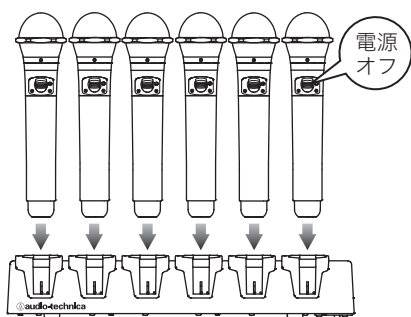


③電源スイッチをオンにすると電源インジケータ (POWER) が赤に点灯します。



④充電する機器の電源をオフにしてから、充電口へ差し込みます。

### ■ 使用例



\*充電する機器を差し込んで、充電インジケータが点滅する場合は、エラーの可能性がります。一度本製品の電源を切ってからご使用ください。  
電源を切っても点滅する場合は、充電式電池の寿命の可能性がありますので、新しい充電式電池と交換してください。

\*充電する機器の電源がオンの状態で充電口差し込むと、自動的に充電する機器の電源がオフになり、充電が開始されます。(オートオフ機能)

⑤充電インジケータは充電中に赤からオレンジに点灯し、満充電近くなると緑に点灯します。

⑥充電インジケータが消灯すれば、充電完了です。

\*当社ニッケル水素電池 (1900mAh) は約5.5時間で充電完了します。

\*当社ニッケル水素電池 (1900mAh) の寿命は正常なご使用で約1年、または充電回数で約750回繰り返して使用できます。

\*充電状態の表示は目安です。できる限り、満充電 (充電インジケータが消灯) になってからご使用ください。

\*充電式電池の消耗が少ないときは、自動的に短時間で充電完了します。

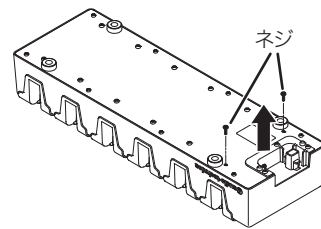
## ■ 充電ユニット交換のしかた

※故障により充電ユニットの交換が必要な場合は、次の方法で充電ユニットを交換してください。

※交換用の充電ユニットは別途お買い求めください。

①電源をオフにしてからACアダプターを外します。

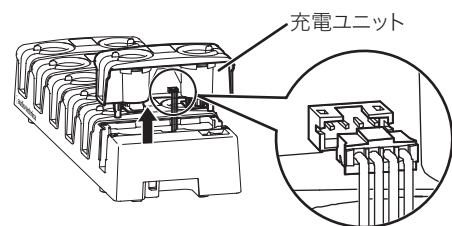
②交換したい充電ユニットの底面部の黒色ネジを2カ所外します。



③充電ユニットを本体から外します。

④充電ユニット側のコネクターから、リード線のコネクターを外して充電ユニットを交換します。

\*コネクターを外す際はできるだけコネクターの根元を持って外してください。



⑤充電ユニットを本体に取り付けます。

\*充電ユニットを取り付ける際にリード線を挟まないように注意してください。

⑥底面の2カ所をネジ止めします。

- BC701 専用充電ユニットはBC120には使用しないでください。  
またBC120 専用充電ユニットはBC701には使用しないでください。  
故障、不具合の原因になります。
- 6カ所の充電ユニットのうち1カ所でも、充電ユニットからコネクターのリード線が外れていると本製品の電源スイッチをオンにしても電源は入りません。
- 必ず6カ所の充電ユニットを取り付けた状態で使用してください。  
充電ユニットを外したまま放置すると本体の内部に異物が入り故障の原因になります。

## ■ テクニカルデータ

|             |                                                                   |
|-------------|-------------------------------------------------------------------|
| 方式          | : 急速充電                                                            |
| 電源          | : DC12V、3.8A (付属のACアダプターを使用、日本国内専用)                               |
| 充電出力        | : DC3.5V、400mA×12                                                 |
| 消費電力        | : 35W (充電中)                                                       |
| 充電式電池標準充電時間 | : 約5.5時間 (当社ニッケル水素電池 (1900mAh) の場合)<br>※充電式電池の充電残量によって異なります。      |
| 外形寸法        | : H82×W443×D151mm                                                 |
| 質量          | : 約1,930g                                                         |
| 充電式電池使用温度範囲 | : 放電 (機器使用時) : -10 ~ +40°C<br>保存 : -20 ~ +40°C<br>充電 : +5 ~ +40°C |
| ●付属品        | : ACアダプター (AD-SM1238LO)<br>: 電源コード<br>: 保証書                       |

改良などのため予告なく変更することがあります。

製品保証および修理などにつきましては、お買い上げの販売店または当社ホームページ記載の各営業所までお問い合わせください。

株式会社オーディオテクニカ

www.audio-technica.co.jp/amz

142314690-01-04 ver.1 2015.07.22 ver.4 2019.09.01